

# Anti Gravity System

バネの原理 サスペンションのメカニズム効果  
首・肩・背中・腰への負担を軽減



Upward  
Bounce  
Motion

上に弾む動きにより



Pressure on  
Shoulder

肩への圧力を軽減

Tri-breathe™ 立体パネル構造

通気性とクッション性を兼ね備えた、「軽量・立体EVAパネル構造」を採用。同時に正しい姿勢を促進してくれます。



Ultrabounce™ 特殊伸縮性の強いゴムベルト  
※48時間、15万回の疲労テストをクリア

体が走行時に上下に弾むことで発生した弾力性効果により肩などへの負担が軽減

走行時

## 効果

- 背中筋肉への負担を軽減
- 肩凝り・膝や腰痛へのダメージを緩和
- リュックの安定性を保つ
- 正しい姿勢を維持

## 用途

- ビジネス
- 介護
- 旅行
- 子育て
- スポーツ

### 走行時に筋肉を与える疲労対比の試験データ

歩行時間	種類	首	肩	背中	腰
10分間	AGS機能なし	0.010	0.075	0.125	0.168
	AGS機能あり	0.222	0.210	0.253	0.198
20分間	AGS機能なし	0.037	0.026	0.174	0.048
	AGS機能あり	0.059	0.171	0.174	0.040
30分間	AGS機能なし	0.001	0.000	0.031	0.005
	AGS機能あり	0.025	0.045	0.049	0.038

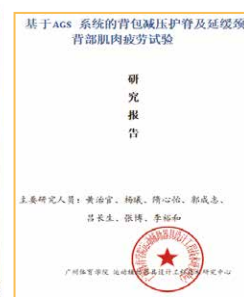
- ・試験者：16-21歳 12名 男性
- ・リュックの重量：試験者の体重の8%~10%
- ・試験物：AGS機能なしリュック・AGS機能ありリュック
- ・試験場所：广州体育学院 運動補助器研究センター
- ・試験使用機器  
Vantage5 3次元運動取得解析システム  
Kistler9281CA 3Dカテーブルシステム  
zebras FDM-System フラットソールストレステストシステム  
MEGA6000 チャネル表面筋電計  
スポーツランニングテーブル、血圧計、身長・体重測定計

#### 試験方法

- 1、試験者の首、肩、背中、腰の部位に3Dカテーブル測定機器を装着、スポーツランニングテーブル上に4.5km/hの30分間を歩行、コンピューターは肌筋の測定機器から5分間隔で自動的数字を採取し、テストの担当者は主観的に試験者の疲労感を確認。
- 2、2日後、上記と同様試験方法で、対比リュック試験を行う。

#### 試験データ分析方法

採取した数字をSPSS17.0システムのMegawinとMetlabソフトを使用、AGS機能リュックと対比リュックデータを作成。歩行30分後、AGSなしの場合は、肩のMPF値(筋肉の弾力性)がゼロになり、歩行時間30分間の項目の数値のなしとありを比べ、MPFの差を計算、その差の平均値を計算した結果、約30%軽減されることが分かる。



Patent and Trademark  
Numbers:303262806,303262789,303354499,303354480,303354507,  
303354462  
China Invention Patent:ZL 2016 1 0108348.1 U.S. Patent  
pending:15/502,4932

国際特許優先権の日本語サイト  
<https://patentscope2.wipo.int/search/ja/detail.jsf?docId=WO2017143760&tab>



NEW POWER

バック製造のスペシャリスト  
Guangzhou New Power Leather Co., Ltd.  
广州新动力皮具有限公司

广州市花都区狮岭镇欧洲工业园北环路 778 号  
Tel:+86 20 8968 8799  
<https://xindongli.1688.com/>  
[www.newpowerleather.com.cn](http://www.newpowerleather.com.cn)

お問い合わせ

東京営業所  
[a.chin@newpowerleather.com](mailto:a.chin@newpowerleather.com)  
Tel:080-3605-3730